

3

フレームボルトの取外し

①あらかじめ取付している [C] フレーム底面のボルトを 2 カ所 側面のボルトを 16 カ所、六角レンチを使い、**反時計回りに回し** 取外してください。

六角穴ボルト (小) × 2
[11] で使用

六角穴ボルト (小) × 16
六角レンチ
[4] で使用

4

フレームの取付

①本体を起こし、設置する場所に立たせてください。
② [A] 脚を少し左右に広げながら、両側に下穴がある面を下にして、はめ込んでください。
③六角レンチを使い、[3] で取外した六角穴ボルト(小) で各 8 カ所、2 脚同様に固定してください。

フレーム

六角穴ボルト (小)

六角レンチ

④上記の順番で、六角レンチを使い本締めしていきます。
※締める順番を間違えるとゆがみの原因や、商品の破損につながるおそれがあります。

5

上部の取付 1

[C] 上部をフレームに、水平を保ちながら慎重に置き、奥まではめ込んで固定穴と合わせてください。

奥まではめ込む

水平

木天板

この段階で一度、木天板がはまるか確認し、上台の位置を微調整してください。

アイアン部分は傷つきやすいため、あらかじめ保護テープや緩衝材などでの保護をおすすめします。

6

上部の取付 2

①倒れないように 1 人が [D] 上部をしっかりと支えてください。

②六角レンチを使い六角穴ボルト(小) で下から 4 カ所固定してください。

六角穴ボルト (小) × 4

六角レンチ

六角穴ボルト(小)

① この時点ではボルトは必ず仮締めの状態にして下さい。

7

木天板の取付

フレーム枠に [E] 木天板をはめ込んでください。

木天板

木天板は湿度などでわずかに反る場合があります。ガタつきなどが生じる場合、上下を返してしばらくなじませてください。

上下を返す

上記の方法で木天板の反りが回避しない場合、プラスドライバーを使い、お手持ちのビスで下から 2 カ所固定してください。
その上に木天板を乗せて、しばらくなじませてください。

ビス

ビス

プラスドライバー

プラスドライバー

ビス × 2

ネジ部分 20 ~ 25 mm 程度 W3 mm 程度のビスを推奨

頭 W 7 ~ 8 mm 程度まで

お客様準備

プラスドライバー

8

本体の歪みの確認と床の固定 1

必ず工事業者へ依頼してください

本体を設置する場所に立たせて、歪みや傾きがないか調整してください。

アジャスターは安定した状態で、床の凸凹に合わせて手で高さを調節してください。

9

本体の歪みの確認と床の固定 2

必ず工事業者へ依頼してください

床固定用ビス × 12

①アジャスターの固定穴を確認し、お手持ちのプラスドライバーを使い、付属の床固定用ビスを各 3 カ所ずつ床に固定してください。
※床が木製以外 (石・コンクリート等) の場合、専用のビスやアンカー等は工事業者様とご相談の上、お客様ご自身で用意してください。

②調整をした後、ナットを付属のスパナ (大) で 4 カ所締めてください。

プラスドライバー

スパナ 大 (14mm)

方が一固定せずに使用して転倒した場合、弊社は一切責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

10

本締め

一度木天板を取外し、全てのボルトを、六角レンチを使い本締めた後、再び木天板をはめ込んでください。

木天板

六角レンチ

11

ドライヤーホルダーの取付

使用ボルト [3] で取外した六角穴ボルト(小) × 2

① [F] ドライヤーホルダーには表裏があり、溶接した跡がある方が裏面になります。凹凸のないフラットな方が上になっていることを確認してください。

この部分がフラットな方を上面に

この部分に溶接跡の凹凸がある方が裏面

② [C] フレームの下から [F] ドライヤーホルダーとフレームの下から取付けたい位置の下穴を確認し、六角レンチを使い、[3] で取外した六角穴ボルト(小) で左右どちらかに固定してください。

脚フレーム下穴

底面

ドライヤーホルダー

六角穴ボルト (小)

六角レンチ

取付位置 フレーム

底面

取付位置は両側にあります

設置後、前後左右に動かして、本体に傾きがないか確認してください。
※締込みがゆるい場合や、ゆがみがある状態で使用すると、破損するおそれがあります。

12

コンセントプラグの取付(別売)

使用ボルト: ボルト (極小) × 4

別売オプションでコンセントプラグが取付可能です。
[B] メッシュ棚の下から取付けたい位置の下穴を確認し、ドライバーを使いボルト (極小) で固定してください。

脚フレーム

脚フレーム

ボルト (極小)

プラスドライバー

取付位置 メッシュ棚

底面

取付位置は両側あります

お客様準備

プラスドライバー

コンセントプラグの販売を承っています。
ご購入希望の際は、HP をご覧ください。
※コンセント使用容量 2 口合計 1500W まで
CNE04 【シンプルタイプ】コンセントプラグ (ドライヤー 1 台: 約 1200W を 2 台同時に使用しないでください。)

必要に応じて、ミラー上面から天板まで貫通した配線口に、天井からコードを収めることが可能です。

工事業者取付指定

この際、必ず「配線口内側の絶縁処理」を工事業者に依頼してください。
※コードが摩擦して火災などの原因となります。

1 月に 1 ~ 2 回ほど定期的にメンテナンスをしてください。
使用状況によりビスやパーツがゆるんでいる可能性があります。